

冬の企画展
Ribbonesia FOREST
 ~リボンで創り出す森の生命(いのち)~

と き / 1月17日(土) ~ 3月1日(日)
 10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)

休館日 / 月曜日
 ところ / アートコアミュージアム-1、ギャラリー
 観覧料 / 一般 500円 (400円)、高校生以下無料
 ※障害者および65歳以上の高齢者 250円、()内は20人以上の団体料金

開館延長 / 開催期間中の金・土曜日は 19:30 まで (最終入場 19:00)

パッケージやアクセサリーとして生活に彩りを添えてくれるリボン。そのリボンを中心とした素材で作品を制作しているアート・プロジェクト Ribbonesia (リボネシア) の展覧会。

自然や生きものをリボンで表現した、可憐な作品の数々や、金津創作の森が初めての展示となる注目の新作など Ribbonesia が創り出す繊細で美しい作品をご覧ください。



© Ribbonesia

関連イベント・WORK SHOP

ばく
Ribbonesia 代表：前田 麦さんと
 ~リボンで動物を作ろう~

と き / 1月17日(土) ①13:30 ~ 14:30 ②15:00 ~ 16:00
 1月18日(日) ①10:30 ~ 11:30 ②13:00 ~ 14:00 ③14:30 ~ 15:30
 3月1日(日) ①10:30 ~ 11:30 ②13:00 ~ 14:00 ③14:30 ~ 15:30
 ところ / 金津創作の森 アートコア ミュージアム-1
 参加費 / 500円 (別途要観覧券) ※津備物不要
 定員 / 各時間帯先着6人 ※予約優先・電話にて申し込み
 ※当日空きがあれば受け付け可
 対象 / 小学生以上 (小学生は保護者同伴)
 講師 / 前田 麦(まえばく)氏
 申込み・問合せ / (公財)金津創作の森財団 ☎73-7800



▲ 参考作品

森の作家のちいさな展覧会
 テーマ：未年のお正月



金津創作の森にアトリエを構える入居作家の新作、近作をご紹介します。お正月や干支にちなんだ作品のほか、山口紀子氏(作曲家)が音で冬の創作の森を表現します。

◀ 干支「未」山田信雄 作

と き / 12月20日(土) ~ 2015年1月7日(水)
 10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)

休館日 / 月曜休館、年末年始
 ところ / アートコア ガラリー

入場無料

平成26年度 教育プログラム
 金津高校クラフトセミナー

金津高校2年生を対象としたクラフトセミナーが10月から始まりました。平成11年度から毎年開講し、今年度は、約270人の生徒が陶芸・吹きガラス・ろうけつ染め・竹細工の創作体験に取り組んでいます。金津高校の特色ある教育活動として定着しています。



▲ ろうけつ染め体験

新しいキャッチフレーズ「Bonjour Émotion! 「感動」は森から!」とロゴマーク

新鮮な感動を、これからも金津創作の森がお届けします。ご期待ください!



●年末年始休館日のご案内

アートコアおよび創作工房 12月29日(月) ~ 2015年1月3日(土)
 ガラス工房 12月28日(日) ~ 2015年1月3日(土)
 レストランアンビション 12月27日(土) ~ 2015年1月5日(月)

●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 http://sosaku.jp/ E-mail sousaku@city.awara.lg.jp
 ●アンビション(レストラン&森の結婚式)月曜休業、祝日の場合は翌日 ウェディング等により貸切場合があります。ご予約・問合せ アンビション TEL.73-4141

食べ物は大切にしようね

◆11月21日(金) 芦原幼稚園



子どもたちに食べ物を大切にすることを育ててもらうため、給食祭りを開催しました。あわら市連合婦人会が「食べきり運動」の紙芝居で「作り過ぎや食べ残しはやめましょう」と語り掛け、子どもたちは真剣に聞き入っていました。そのほか、手遊びやゲームなどで食べ物の知識に親しみ、楽しみながら食べることの大切さを学んでいました。

バレーボールを通して学んだこと

◆11月30日(日) 文化会館



生涯学習推進大会を開催し、花いっぱい運動花壇コンクールや子ども会壁新聞コンクールなどの表彰を行いました。その後、福井県出身で元男子バレーボール全日本代表の中垣内祐一さんによる講演会を開催。「目標を持って継続することや創意工夫が大切」など、自身の経験から学んだことについてお話しされ、来場者は熱心に耳を傾けていました。

HPのまちかど graffiti ページでは、掲載しきれなかった話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!

暴力のない社会に

◆11月6日(木) 中央公民館



暴力のない安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、暴力追放福井県民あわら大会を開催。県内から約400人の関係者が集まり、全員で「暴力団を恐れない、利用しない」などの大会宣言を読み上げ、暴力に屈しない意志を確認しました。

落語家の桂蝶六さんによる「不当な暴力との闘い」と題した講演では、暴力団に脅された過去の経験を語り、恐れず立ち向かうことの重要性を訴えました。

陶造形の世界にひたる

◆11月16日(日) 金津創作の森



金津創作の森の展覧会「久世建二展」に合わせ開催した第3回生き生きライフセミナーでは、あわら市出身の陶造形作家・久世建二さんが作品解説を交えながら、陶による造形作品「クレイワーク」の世界について語りました。参加者たちは、久世さんの話に耳を傾けながら作品を眺め、陶造形の世界を満喫していました。